

【漁業地域の減災計画策定マニュアル】

みんなで作ろう 地震・津波への備え！



日頃の備えはみなさんの命とくらしを守ります！



漁業地域は、これまで繰り返し地震や津波による被害を受けてきてきました。

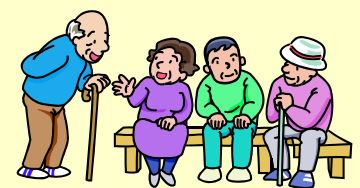
将来、来るべき地震や津波災害からみなさんの命やくらしを守るためには、地震や津波の被害を想定し、被害を小さくするために、日頃の備えやいざという時にみなさんがとるべき行動計画を事前につくることが重要です。

●このマニュアルは地域の減災計画をつくる手引きです！

●減災計画とは？

地震・津波からみなさんの命やくらしを守り、被害を最小限に抑え、漁業活動を早期に再開できるよう、地震・津波が来る前に**日頃の備え**としてみんなで作る行動計画のことです。

このマニュアルは、地震や津波による災害を予め想定し、市町村や漁業関係者・地域住民など地域のみなさんが話し合いながら、**地域の減災計画**を自分たちの手でできるだけ容易につくることができる**手引き**です。



平成22年3月
水産庁漁港漁場整備部



減災計画って何をつくるの？

●あなたの命やくらしを守る行動計画をつきます。

●何をつくるの？

地震や津波の被害を想定し、被害を小さくするために、日頃の備えやいざという時にとるべき行動計画をつくります。

●具体的には？

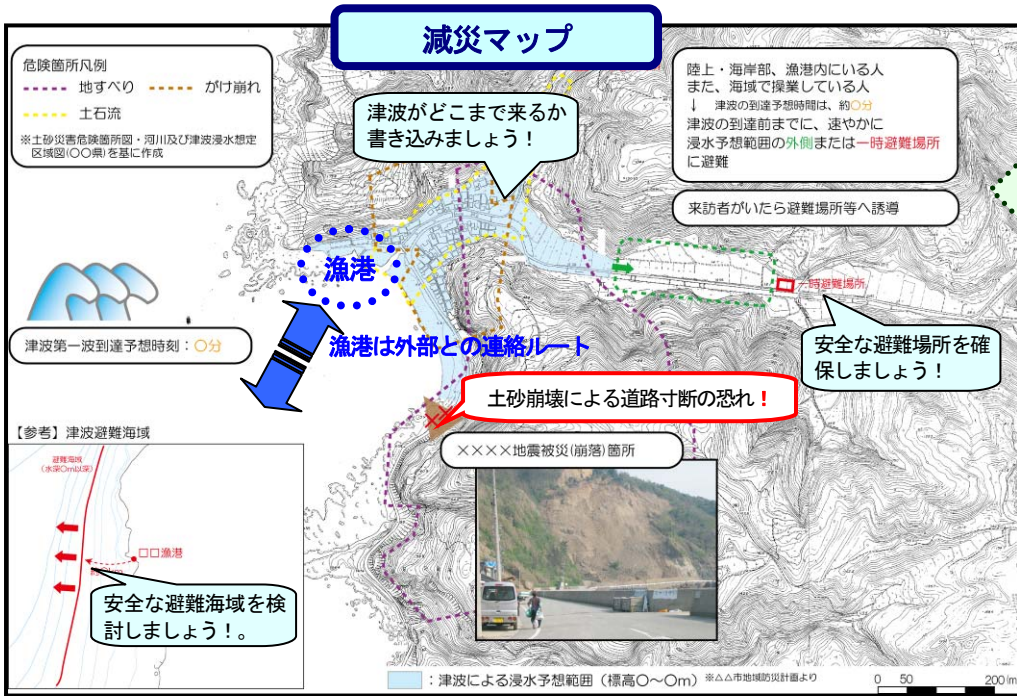
「減災マップ」や「避難行動フロー」の他、地震や津波が発生した時の「緊急連絡先」、市町村や漁協・自主防災組織などが「いつ・誰と・何を・どのように」すべきか、といった「具体的な行動計画」もつくります。

●何のために？

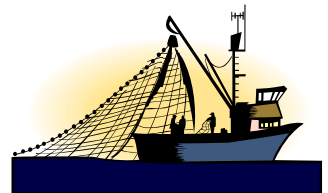
- ・みなさんの命やくらしを守るために！
- ・被害を最小限に抑えるために！
- ・漁業活動を早期に再開するために！

●行動計画とは？

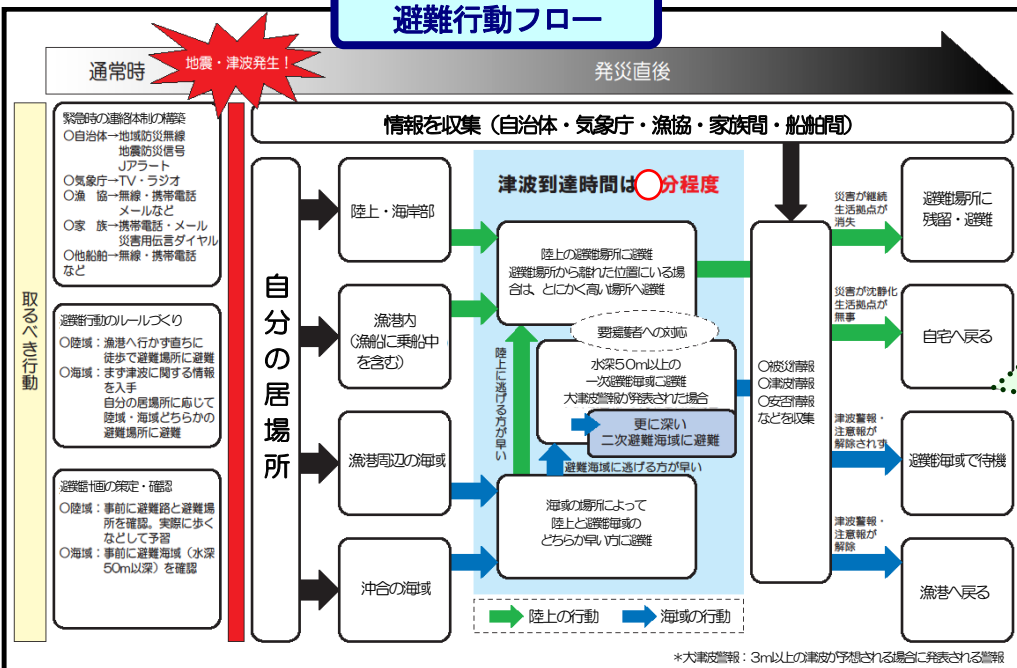
- ・地震や津波を想定した日頃の備え
- ・地震や津波が発生した時の避難行動
- ・速やかな復旧・復興に向けての行動



- 地震や津波が発生した時、あなたの地域にどのような影響があるかが分かります！
- 地域にいる人は、どの避難路を通して、どこへ避難すれば良いかが分かります！
- 海上にいる漁業者は、どここの避難海域へ避難すれば良いかが分かります！



避難行動フロー



- 地震や津波が発生した時、みなさんが居る場所ごとに、どのような避難行動をとれば良いかが分かります！



*大津波警報：3m以上の津波が予想される場合に発表される警報

減災計画はどうやってつくるの？

● 6つのステップに沿ってみんなで話し合います。

地域のみなさんがマニュアルの6つのステップに沿って話し合っていくと、地震や津波災害に対する「地域の特性」や「地域の問題点」、「地域で取り組むべき対策」が明らかになります。

さあ、マニュアルを使って、みんなで地域の減災計画をつくってみましょう！

ステップ1 地域のみなさんが集まきましょう！

- 地域のみなさんへ参加を呼びかけます。
みなさんが参加すると、連携した取り組みができます。

ステップ2 地域の現状を把握しましょう！

- 地域の実情や災害に対する地域の現状を【カルテ】に記入します。地域の現状や特性が明らかになり、みんなが実情を共有することができ、認識の統一が図られます。

ステップ3 地域の問題点を検討しましょう！

- 災害イメージをみんなで共有し、様々な状況に応じた問題点を話し合い【チェックシート】を作成し、【減災マップ用の地図】に書き込みます。地域にとって重要な問題点が明らかになります。

ステップ4 減災対策を検討しましょう！

- 地域で取り組むべき対策をみんなで話し合い【対策シート】を作成します。「いつ・誰が・誰と・何を・どのように」すべきかという具体的な行動が明らかになります。

ステップ5 減災計画として取りまとめましょう！

- これまで話し合った内容を減災計画として6点セットを整理します。地域の減災計画が分かり易くなります。

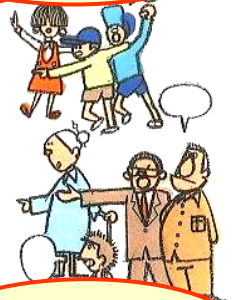
- ①【対策[総括表]
- ②【対策項目一覧]
- ③【対策シート]
- ④【減災マップ]
- ⑤【避難行動フロー]
- ⑥【緊急時の連絡体系表]

いざという時の正しい行動を促すための地域住民や漁業者への【地域配布版】。

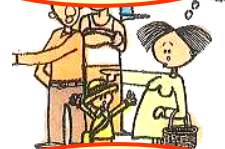
ステップ6 減災計画を普及し点検しましょう！

- 減災計画を地域のみなさんに理解していただくために、説明会の開催や避難訓練などを実践します。その結果をみんなで話し合い、減災計画を点検・確認します。普及・訓練等を実践すると、減災計画の改善点が明らかになり、より良い計画になります。

地震や津波って怖い
いの？



どこに逃げればい
いんだい？



みんなで話し合っ
てみよう！

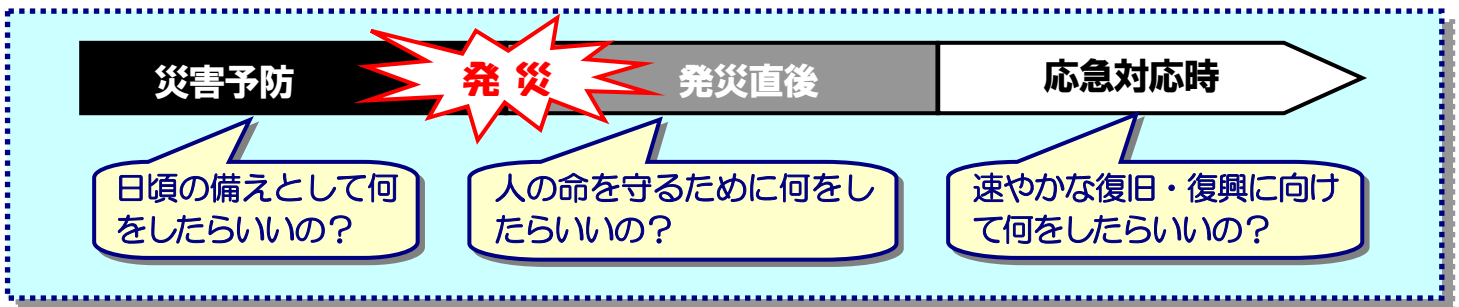


あなたの地域の減災計画ができます！

- 減災計画ができると、いち早い復旧・復興にも役立ちます！



● 災害がやってくる前に3つの段階で対策を話し合います。



● マニュアルを使って減災計画をつくるために。

● みんなで取り組みましょう！

地震・津波災害からみなさんの命や暮らしを守り、被害を低減し、漁業活動を早期に再開するには、行政による**公助**に頼るだけでなく、コミュニティを活用した**共助**、個々の住民が取り組む**自助**の連携が重要です。

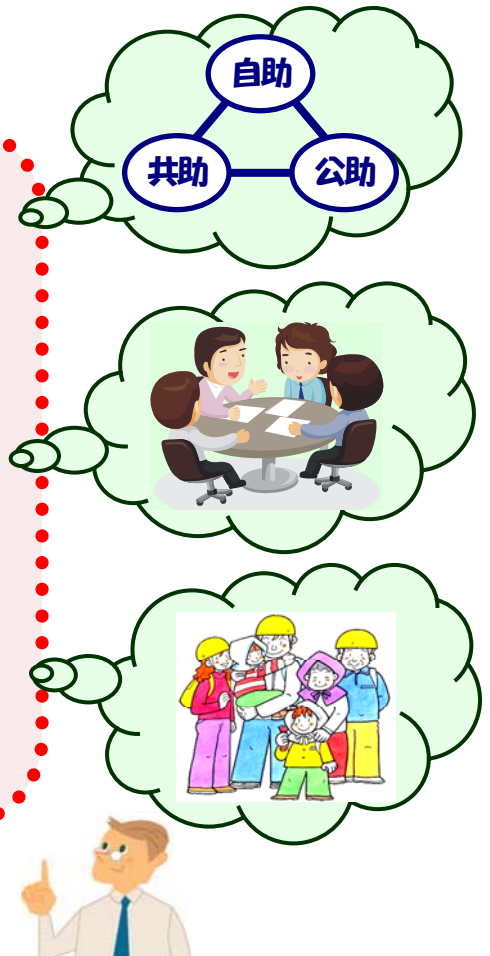
● みなさんが話し合う場を設けましょう！

そのために、みなさんが参加する場を設けましょう。みんなで話し合いながら減災計画をつくると、みなさんの認識が共有され、地域の連携が可能となります。

● 減災計画を実践してみまよう！

減災計画について漁業者や地域住民のみなさんへの説明会を開催し、みんなが参加する避難訓練等を実践しましょう。減災計画の良い点、改善すべき点などを点検・確認すると、より良い計画となります。

● 自分たちでできる対策から取り組んでいきましょう！



● 減災計画はみなさんの命と暮らしを守ります！

減災計画をつくることや日頃の備えをしておくことは、来るべき地震・津波災害からの被害の軽減につながります！

減災計画は、みなさんの命と暮らしを守ります！



お問合せ先

●水産庁 漁港漁場整備部 防災漁村課

TEL 03-3502-5638 FAX 03-3503-3956